

# つぼみケア 支援プログラム(児童発達支援)

作成日: 2025年 1月 20日

## 【法人理念】

私共は常に利用者の要望を可能な限り受け止め、全ての人のためになるかどうか考え、そしてすべての人が満足できるよう努め、全ての人に愛される事業所を目指します。全ての人とは、利用者、利用者家族、地域の方々、そして我々職員のことである。

営業時間: 9時30分 から 14時30分  
送迎実施の有無: **あり** ・ なし ※ 要相談

## 【支援方針】

- 1) 利用児の発達や身体状況、障がい・行動の特性等を理解し、ウェルビーイングの向上につながるよう、必要な発達支援や医療的ケアを提供します。
- 2) 利用児の「育ち」や「暮らし」が安定し、家族自身が内面的に持つ力を発揮できるよう、エンパワメントを前提とした支援の提供を目指します。
- 3) 共生社会の実現に向けて、障がいの有無にかかわらず、地域社会への参加・包摂(インクルージョン)を進め、地域での交流や移行、生活に繋げていきます。
- 4) 地域の関係機関と連携を図り、切れ目のない一貫した支援の提供を目指します。

### 運動・感覚

- ・日常生活に必要な動作の基本となる姿勢保持や、関節の拘縮や変形の予防、筋力の維持・強化を図ります。
- ・身体移動や歩行、歩行器や車椅子移動など、日常生活に必要な移動能力の向上のための支援を行います。
- ・一人ひとりの感覚の特性に配慮した環境調整、遊びの提供を行います。

### 健康・生活

- ・心身や健康の状態を細やかに確認し、異変を早期に見出して必要な対応を行います。
- ・家庭と事業所で児の様子を共有し、生活に必要な基本的技能獲得のための適切な支援を実施します。
- ・利用児の医療濃度に応じた医療的ケアの実施や、環境整備を行います。

### 認知・行動

- ・視覚、聴覚、触覚等の感覚を活用して、感覚から情報を適切に取得し、認知機能の発達を促します。
- ・物の機能や属性、形、色、音が変化する様子、大小、数、重さ、空間、時間等の概念の形成を図り、認知や行動の手掛かりとして活用できるよう支援します。
- ・一人ひとりの認知特性を理解し、自分に入ってくる情報を適切に処理できるよう支援します。

### 言語・コミュニケーション

- ・障がいや興味関心等に応じて、言葉だけでなく、表情や身振りなど、コミュニケーションに必要な基礎的な能力を身につけることができるよう支援します。
- ・人間関係や、その時の状況を把握し、場や相手の状況に応じてコミュニケーションを展開できるよう支援します。
- ・カードやその他の手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援します。

### 人間関係・社会性

- ・大人や他児とかかわる中で、人や環境に対する安心感や信頼感を育む支援を行います。
- ・興味関心のある遊びを通じて大人や他児とかかわり、社会性や人間関係の芽生えを支援します。
- ・大人を介して自分のできることや苦手なことなど、自分の行動の特徴を理解し、気持ちや情動の調整ができるよう支援します。

## 【家族支援】

- ・家族が児の育ちを支えていけるような気持ちを持つことができるよう十分な配慮を行い、家族の思いを尊重し、寄り添いながら支援を行います。
- ・必要に応じた聞き取りや懇談、連絡帳等の活用により、児の状態や生活状況等について情報共有し、家族の状況に合わせた支援を一緒に考えます。
- ・家族のレスパイトの時間の確保や就労等による預かりニーズに対応するための延長支援を行います。
- ・保護者同士の交流の機会(保護者会等)を提供します。
- ・相談支援専門員や地域の関係機関、必要に応じて、医療機関や保健所等と連携を図ります。

## 【移行支援】

- ・地域の保育所や就学先等と情報共有をしながら、家族への情報提供や移行先の見学調整等を行います。
- ・支援の中に「移行」という視点を取り入れ、必要な支援が次のステージに繋がるよう家族と一緒に準備をして、スムーズな移行ができるよう、移行先との連携を図ります。
- ・地域の保育所等や児童館・図書館、地域住民との交流を行います。

## 【地域支援・地域連携】

- ・地域の関係機関や必要に応じて医療機関等と情報連携し、利用児や家族の支援、サービスの提供を行います。

## 【主な行事等】

- 初詣、お正月遊び、節分、ひな祭り、散歩、おでかけドライブ、七夕、夏祭り、水遊び、秋祭り、ハロウィン、どんぐり拾い・落ち葉遊び、クリスマス会、大掃除、クッキング、お買い物、季節の制作・避難訓練など

## 【職員の質の向上】

- ・全体研修や勉強会の実施により、障がいに関する知識、医療的ケアの実施内容や技術の向上に努めます。
- ・関係機関との連携を行う中で、利用児や家族、地域ニーズの把握に努め、幅広い視野を持った支援やサービス提供を目指します。